

平成27年度支援教育コーディネーター応用研修(第1回)

# 大阪府における 支援教育地域支援体制の現状

平成27年9月4日(金)

大阪府教育委員会事務局

教育振興室 支援教育課

# 大阪府「支援教育地域支援整備事業」

## 1 趣旨

障がいのある幼児・児童・生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な指導及び必要な支援を行う支援教育を進めるため、府立支援学校内の支援体制の整備はもとより、府内において、府立支援学校と市町村関係部局等が連携し、「**地域支援リーディングスタッフ**」等を活用して、保育所、幼稚園、小・中学校及び高等学校の教職員や保護者の様々なニーズに即応できる体制（「**地域支援体制**」という。）の整備を図る。

# 大阪府「支援教育地域支援整備事業」

## 2 事業の実施

### (1) 地域支援リーディングスタッフの配置

各府立支援学校は、府内の支援教育推進の中核を担う地域支援リーディングスタッフを指名し配置する。

大阪府教育委員会は、地域支援リーディングスタッフが活動する時間の一部を保障するため、非常勤講師を各府立支援学校に配置する。

# 大阪府「支援教育地域支援整備事業」

## ◇ 地域支援リーディングスタッフ(LS)

：府内の支援教育推進の中核を担う、府立支援学校の支援教育コーディネーター。各校において指名し配置する。  
府立支援学校32校1分校に配置されている。  
支援の範囲は、**地域ブロック**内を原則とする。

## ◇ 市町村リーディングチーム(LT)

：市町村内の支援教育推進の中核を担う、市町村立学校の支援教育コーディネーター。市町村ごとに指名し配置する。  
必要に応じて地域支援リーディングスタッフと連携・協力し活動を行う。通級指導教室担当が担っている場合が多い。

# 大阪府「支援教育地域支援整備事業」

## 2 事業の実施

### (6) 地域ブロック内連携体制

#### ①地域ブロック分割等の指定

大阪府教育委員会は、府内を7つの地域ブロック（i：豊能地域、ii：三島地域、iii：北河内地域、iv：中河内地域、v：南河内地域、vi：泉北地域、vii：泉南地域）に分割し、各地域ブロックに所属する府立支援学校と小中学校等を指定する。またブロックを超えて府内の小中学校等を支援する府立の視覚支援、聴覚支援、病弱支援学校を広域支援校として指定、職業学科のある府立高等支援学校を高等学校等への支援校として指定する。

# 大阪府「支援教育地域支援整備事業」

## 2 事業の実施

### (6) 地域ブロック内連携体制

#### ②地域ブロック内の連携体制構築

府立支援学校及び市町村教育委員会は連携して、地域支援リーディングスタッフ及び市町村リーディングチームを活用しながら各ブロック内の地域支援体制の充実を図る。

# 大阪府「支援教育地域支援整備事業」

## 2 事業の実施

### (6) 地域ブロック内連携体制

#### ③地域ブロック推進校の指定

各ブロック内の相互連携と情報共有をすすめるため、地域支援体制を充実させるため、各地域ブロックに推進校を置く。

推進校は、各地域ブロックの府立支援学校1校とする。

推進校は、ブロック内の地域支援リーディングスタッフ、市町村教育委員会、市町村リーディングチームの代表により組織される地域ブロック会議を運営する。

# 大阪府「支援教育地域支援整備事業」

## 2 事業の実施

### (6) 地域ブロック内連携体制

#### ④地域ブロック会議の内容

地域ブロック会議において、地域ブロック内の連絡調整、支援事例の検討、公開講座の企画、個別の教育支援計画作成・活用の協議等を行う。

# 大阪府「高等学校支援教育力充実事業」

## ◇ 自立支援推進校

：知的障がいのある生徒が学ぶコース（自立支援コース）を設置している府立高校。現在、府内に11校。

園芸高校、阿武野高校、柴島高校、枚方なぎさ高校、八尾翠翔高校  
西成高校、松原高校、堺東高校、貝塚高校  
（桜宮高校、東淀工業高校は、大阪市長）

## ◇ 共生推進教室

：府立高校内に設置されている、たまがわ高等支援、とりかい高等支援、すながわ高等支援の分教室。現在、府内6校に設置。

たまがわ高等支援の共生推進教室：枚岡樟風高校・金剛高校  
（久米田高校の3年生、芦間高校の2・3年生）

とりかい高等支援の共生推進教室：北摂つばさ高校、千里青雲高校

すながわ高等支援の共生推進教室：久米田高校、信太高校

むらの高等支援の共生推進教室：緑風冠高校、芦間高校

# 大阪府「支援教育地域支援整備事業」

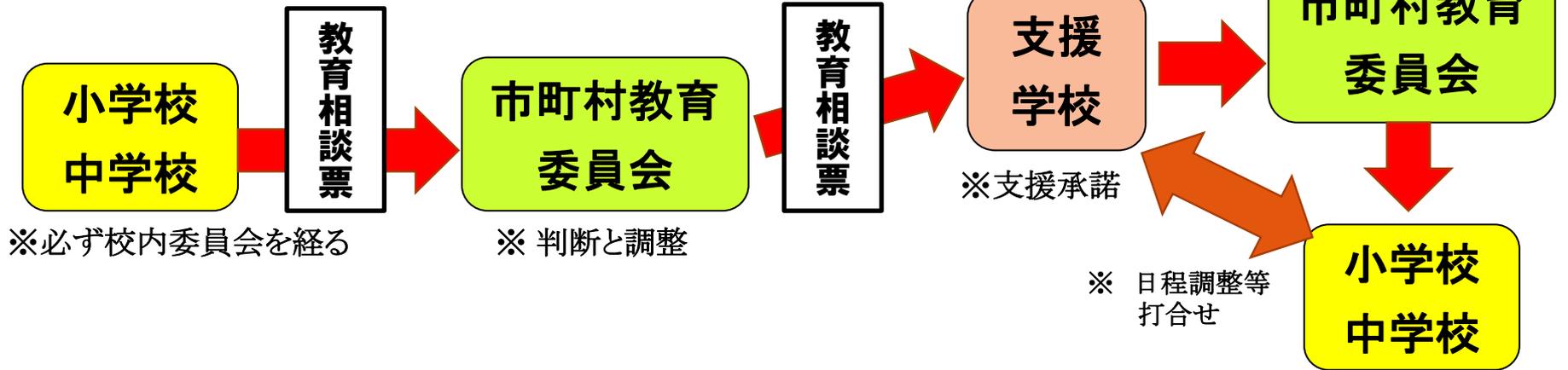
## センター的役割を果たすための具体的な支援活動

- ① 巡回訪問、来校訪問による個別ケースの相談
- ② 「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」の作成・活用に向けた助言
- ③ 障がい理解推進研修
- ④ 地域における関係機関(教育・労働・福祉・医療等)との連携・協力体制の構築
- ⑤ 市町村教育委員会等の主催する合同相談会、研修会、協議会への参加
- ⑥ 指導実践の公開や、教材・教具に関する情報提供と貸出等

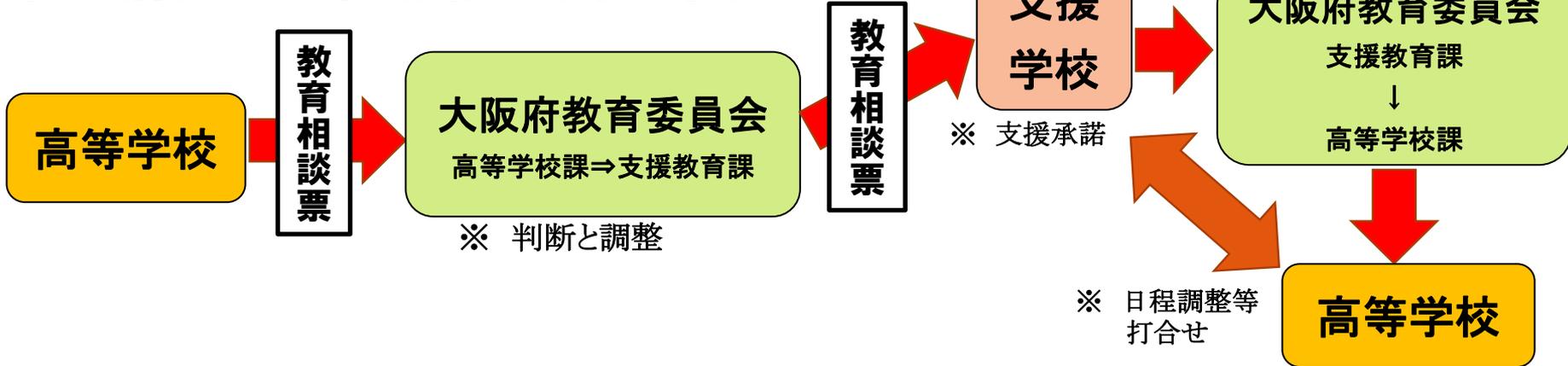
# 大阪府「支援教育地域支援整備事業」

## 府立支援学校への地域支援要請の流れ

### 学校訪問型巡回相談（小・中学校）



### 学校訪問型巡回相談（高等学校）



※ 来校相談の支援要請の流れも基本的には同じ

# 大阪府「支援教育地域支援整備事業」

支援学校の活動実績(平成26年度)

## ◇学校種別 支援学校への支援要請件数

幼・保	小学校	中学校	高等学校	その他	合計
402	1045	338	180	192	2157 件

\*その他 府・市町村教育委員会要請等

## ◇支援メニュー別 支援のべ回数

巡回 相談	来校 相談	電話 相談	研修 講師	その他	合計
1899	2242	1086	374	218	5792 回

\*その他 合同教育相談会・事例検討会・公開研修企画等

# 大阪府「支援教育地域支援整備事業」

支援学校の地域支援室について(平成26年度)

地域支援室の設置状況	府立支援学校
地域支援室がある (来校相談対応部屋ありを含む)	19校
ケース検討またはアセスメントをとる 室がある	1校
地域支援室がとれる 現状にない	11校

※ 平成26年度にLSを配置している府立支援学校29校2分校の地域支援室設置状況



- 支援学校に在籍する児童生徒数の増加
- 特別教室の普通教室転用

# 大阪府「支援教育地域支援整備事業」

## 支援学校の地域支援室について

### ◇ 北河内支援学校相談サポートセンター(KSC)

:府立寝屋川支援学校内に設置。

北河内地域の支援教育の充実に関して中心的役割を担う。

(相談サポート、研修サポート、自立サポートの3つの柱)

### ◇ 支援教育センター室

:府立佐野支援学校内に設置。

泉南地域の支援教育の充実に関して中心的役割を担う。

(専門性向上のための研修、小中学校との共同研究)

### ◇ 支援教育ナビセンター

:府立高槻支援学校内に設置。

北摂地域の支援教育の充実に関して中心的役割を担う。

(教材教具支援、研修支援、教育相談)

# 大阪府「支援教育地域支援整備事業」

## 今後の課題

- (1) 支援学校間連携の強化と  
小・中学校との双方向の支援体制の確立
- (2) 地域支援リーディングスタッフ、市町村リーディングチーム  
の専門性の向上・蓄積・活用・継承、次世代育成
- (3) 幼稚園・保育所、高等学校への支援の強化
- (4) 地域支援室の整備